# 令和2年度(2020年度) 教育委員会事務 点検·評価

(令和元年度(2019年度)実施事業)

資 料 編

## 1 令和元年度工事の状況について

工事名	完了月	執行額
第二小学校	R1.12月	49,500,000円
北棟ほかトイレ改良工事		
深沢小学校	R 2. 2月	52,085,000円
1号棟ほかトイレ改良工事		
富士塚小学校	R1.12月	49,500,000円
増築棟トイレ改良工事		
植木小学校	R 2. 1月	62, 150, 000円
A棟ほかトイレ改良工事		
今泉小学校	R 2. 6月	67,419,000円
南棟ほかトイレ改良工事		
七里ガ浜小学校	R1.10月	51,700,000円
冷暖房設備設置工事		
腰越小学校	R1.10月	63,360,000円
冷暖房設備設置工事		
富士塚小学校	R1.10月	46,750,000円
冷暖房設備設置工事		
植木小学校	R1.10月	45,100,000円
冷暖房設備設置工事		
関谷小学校	R1.10月	58,300,000円
冷暖房設備設置工事		
今泉小学校	R1.10月	68,200,000円
冷暖房設備設置工事		
御成中学校	R 2. 1月	142,945,000円
本館西・新館南トイレ改良工事		
深沢中学校	R 2. 1月	76,945,000円
西棟トイレ改良工事		
手広中学校	R1.12月	89,100,000円
トイレ改良工事		
岩瀬中学校	R 2. 6月	74,800,000円
南棟ほかトイレ改良工事		
岩瀬中学校	R 2. 3月	24,420,000円
特別支援学級教室改修工事		

#### 2 小中学校普通教室冷房設備設置について

実施年度			学校。	名		
H 2 8	御成中	腰越中	深沢中	手広中	玉縄中	岩瀬中
H 2 9	第一中	第二中	第一小	御成小	稲村ケ崎小	深沢小
H 3 0	第二小	西鎌倉小	山崎小	小坂小	玉縄小	大船小
R 1 (H 3 1)	七里ガ浜小	腰越小	富士塚小	植木小	関谷小	今泉小

<sup>※</sup>各校とも、前年度に工事設計。

#### 3 トイレの改修工事について

年度	区分			学校名			手法
	ıl.	関谷小					
H 3 0	小	(北棟)					委任
пзо		腰越中					工事
	中						
	小	第二小	深沢小	富士塚小	今泉小	植木小	
R 1	11,	(北棟)	(1号棟)	(増築棟)	(南棟)	(A棟)	
(H 3 1)	Н	御成中	御成中	深沢中	手広中	岩瀬中	
	中	(本館西)	(新館南)	(西棟)		(南棟)	外部
	,I.	第二小	深沢小	今泉小	植木小		委託
R 2	小	(中棟)	(3号棟)	(中棟)	(B棟)		
K Z	中	第一中	御成中	深沢中	岩瀬中		
	Ŧ		(本館東)	(東棟)	(北棟)		

<sup>※</sup>H30実施の委任工事は、前年度(H29)に工事設計。

R1、R2実施の外部委託による工事は、H30に一括で工事設計。

発達上の問題,

302 , 16.7%

性格•行動, 104, 5.7%

家族養育等,

226, 12.5%

いじめ,28,

1.5%

#### 令和2年(2020年)4月28日作成

他,81,4.5%\_

性に関すること,0,0.0%

進路学校生活

等, 231, 12.7%

不登校等.

841,46.4%

## 令和元年度 教育センター相談室 利用状況(年間)

#### 表1 令和元年度 相談人数

		-						
学齢等内容	未就学	小学校	中学校	高校	有職者	無職者	他	合計
発達上の問題	3	55	10	1	1		1	71
性格•行動		9	8	2			1	20
家族養育等	1	39	10	2			2	54
いじめ		6	3	2				11
不登校等		55	68	5		3		131
進路学校生活等		34	16	4				54
性に関すること								
他	1	15	3	4	1	2	5	31
合 計	5	213	118	20	2	5	9	372

## グラフ1

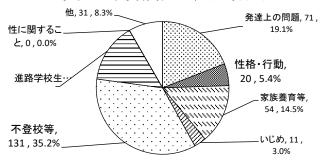
#### 令和元年度 相談件数

学齢等 内容	未就学	小学校	中学校	高校	有職者	無職者	他	合計
発達上の問題	4	233	56	1	7		1	302
性格•行動		60	40	2			2	104
家族養育等	1	162	56	4			3	226
いじめ		23	3	2				28
不登校等		263	547	17		14		841
進路学校生活等		112	104	15				231
性に関すること								
他	1	28	7	30	2	5	8	81
合 計	6	881	813	71	9	19	14	1,813

相談方法: 電話 938件(51.7%) 来所 604件(33.3%) 訪問 193件(10.6%) その他 78件(4.3%)

令和元年度相談件数(内容別)

#### 令和元年度相談人数(内容別)



#### 表2 内容別相談人数 年度別状況

年度 内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
発達上の課題	32	43	67	71
性格•行動	31	28	17	20
家族養育等	60	85	80	54
いじめ	37	34	24	11
不登校等	114	98	137	131
進路学校生活等	21	45	44	54
性に関すること	3	1	5	
他	41	46	32	31
合 計	339	380	406	372

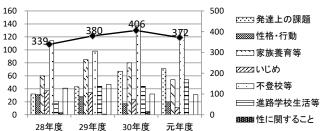
内容別相談件数	年度別状況

年度 内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
発達上の課題	121	111	350	302
性格·行動	148	110	75	104
家族養育等	382	511	390	226
いじめ	75	89	35	28
不登校等	963	805	1,066	841
進路学校生活等	115	105	163	231
性に関すること	3	2	9	
他	231	202	180	81
合 計	2,038	1,935	2,268	1,813

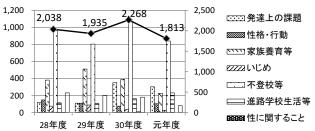
#### グラフ2

表3

#### 内容別相談人数 年度別状況



#### 内容別相談件数 年度別状況



教育		ひだま	り利		2	* 登釒	者数	令和2年	53月31日	3現在	小学生	3 名•中	学生19	名 合	計22名
	内容	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	開室日	数	16	19	20	14		19	21	20	17	17	18	2	183
		小学生	1	1	1	1		1	2	2	3	3	3	3	21
	人 数	中学生	14	14	14	14		14	14	18	18	19	19	19	177
		計	15	15	15	15		15	16	20	21	22	22	22	198
	77 - *	小学生	2	4	3	2		3	12	18	22	27	28	3	124
	延 ベ 通室日数	中学生	124	142	125	101		115	127	105	114	104	121	16	1194
	起至口奴	計	126	146	128	103		118	139	123	136	131	149	19	1318
	一日当たり	小学生	0.13	0.21	0.15	0.14		0.16	0.57	0.90	1.29	1.59	1.56	1.50	0.68
	平均通室人数	中学生	7.75	7.47	6.25	7.21		6.05	6.05	5.25	6.71	6.12	6.72	8.00	6.52
	1 · / / / / / / / / / / / / / / / / / /	計	7.88	7.68	6.40	7.36		6.21	6.62	6.15	8.00	7.71	8.28	9.50	7.20

#### 事業 No.9 相談室事業

#### 令和元年度 教育相談員 小学校訪問時の活動状況

令和2年5月1日

内容 相談者	発達の課題	性格行動	家族関係	いじめ	登校しぶり	ひきこもり	学業進路	学校生活	性に関すること	対人関係	ぐ 犯 犯 罪	(情報交換等)	合計
児童	193	88	22	1	40	0	18	143	2	6	0	47	560
保護者	68	23	43	2	74	0	17	77	1	2	0	3	310
教職員	278	91	200	1	156	4	49	332	2	16	0	53	1,182
その他	1	0	1	0	4	0	0	1	0	0	0	6	13
合計	540	202	266	4	274	4	84	553	5	24	0	109	2,065

相談、情報交換、授業見学について、カウントの仕方

- ① 情報交換(提供)は、気になる子として数人分一度にあれば、教職員/その他に1カウント。対応を依頼された子2人として、情報提供があれば児童/内容別に2カウント。
- ② 授業見学は、1クラス全体をみた場合、児童/その他に1カウント、クラスの中で対応を依頼された子ども2人を中心に観た場合、児童/内容別に2カウント
- ③ ケース会議は、教職員/その他に1カウント

## 令和元年度 WISC-IV 実施状況

令和元年度の実施件数 19件(小学生 15件 中学生 4件)

- ・検査を実施後、保護者(希望があれば本人)にフィードバックし、その後学校に結果をフィードバックしている。
- ・保護者からの依頼があれば、医療機関等に検査結果を提供している。
- ・検査をするケースでは、検査の結果をお伝えした後に相談が継続するケースが少ないことが課題。検査後の継続的なかかわりを続けることで子どもや学校を支援していきたい。

1 相談件数

## 令和元年度スクールカウンセラー相談実績

<del>- ''</del>		200														, ,
	内容分类 ——— 手等	Į (	①不登校	②いじめ	③暴力	④児童虐待	⑤友人・異性関係	⑥貧困	⑦ 非 行	(④⑥を除く)	⑨教職員との関係	⑩心身の健康・保健	⑪学業・進路	迎発達	⑬その他	合計
		1年	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	6	3	11
		2年	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	4	11
	小	3年	13	0	0	0	10	0	0	9	5	20	4	18	1	80
小	学	4年	16	2	0	0	3	0	0	4	2	16	11	19	4	77
小 学 校	生	5年	9	3	0	0	10	0	0	7	0	9	3	9	1	51
校		6年	17	7	0	0	12	0	0	10	2	20	14	14	7	103
			58	12	0	0	35	0	0	31	9	65	32	71	20	333
	保証	隻者	93	9	0	0	39	0	0	13	4	49	36	47	20	310
	教耶	餓員	123	9	2	2	69	0	0	39	8	49	34	99	43	477
		1年	26	4	1	0	21	0	0	13	0	15	14	17	42	153
1 _	中 学 生	2年	118	0	0	1	34	0	0	11	6	33	24	27	24	278
中 学 校	生	3年	61	1	0	1	21	0	0	10	0	26	17	22	15	174
校			205	5	1	2	76	0	0	34	6	74	55	66	81	605
		蒦者	241	11	5	0	64	0	1	50	16	80	66	100	46	680
		00000000000000000000000000000000000000	376	26	10	4	82	0	8	87	18	124	68	155	138	1096
	計		1096	72	18	8	365	0	9	254	61	441	291	538	348	3501

## 2 不登校児童・生徒の相談後の変化 カウンセリング実施による児童・生徒の変化

_ / - / / / / / / /	J. 4704	
項目\校種	小学校	中学校
ほぼ改善	8	12
やや改善	8	27
変化無し	5	25
合 計	21人	64人

3 家庭訪問実施回数 不登校児童・生徒への対応として、家庭訪問を実施した回数

	対象生徒数	回数
小学校	0	0
中学校	1	6
合 計	1人	6回

## 4 研修会実施実績

講師として講話・ワークショップ等を実施した実績を記載

		実施回数						延べ
校種\項目	対象	教	員	保護者	児童・生	±徒	合計	参加
	刈水		内※1			内※2		人数
小学校		1	0	0	0	0	10	1人
中学校		0	0	2	0	0	2回	56人
合 計	1回	0回	2回	0回	0回	3回	57人	

※1 教員のカウンセリング能力向上のための校内研修図2 生徒の困難・ストレスへの対処等の教育プログラム

## 5 ケース会議等への参加実績 6 校内のスクールカウンセラー担当者 生徒指導・教育相談に関する会議等への参加実績 以下の項目から3つまで選択して番号を記載

	回数
小学校	16回
中学校	153回
合 計	169回

	一の項目のうりつめて近外に	ノく田つご記載
1	教育相談コーディネーター	3
2	養護教諭	7
3	生徒指導担当	9
4	管理職	4
5	その他(学級担任)	1

## 研究研修事業

#### (1) 研究事業

## ア 教育研究発表会

期日	内容	参加者
8月7日(水) 深沢学習センター ホール	<ul><li>○ 研究発表・講義</li><li>講義題「新学習指導要領がめざす これからの教育」</li><li>講師 横浜国立大学 非常勤講師 白井 達夫 氏</li></ul>	52名 (小33中13園6)

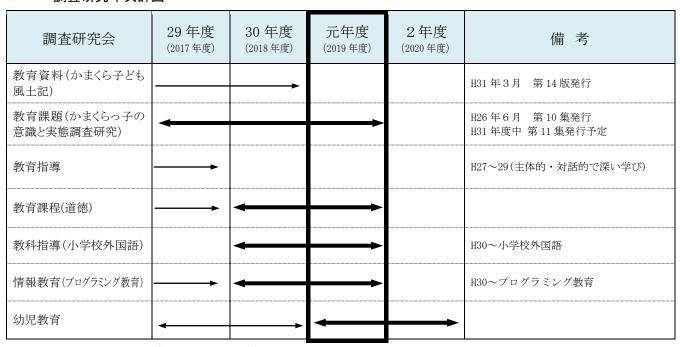
#### イ 幼児教育研究協議会

期	日	内 容 / 実践報告、協議	参加者
1月22日 深沢学習	(水)  センター	研究テーマに関する実践報告及び研究協議(幼・こ・保・小連携) テーマ:「育ち、つなぎ、分かち合う~いきいきと活動し学ぶ姿の共有~」	161名 (小32 園129 )
		実践報告 かまくら幼稚園・清心保育園・小坂小学校	(71.02 图120 )

#### ウ 幼・こ・保・小交流事業担当者会

期	月	場所	内 容	参加者
5月22日	日 (水)	旧大船駅周辺整 備事務所	今年度の幼・こ・保・小交流事業について	41名 (小16 園25)

#### 工 調査研究年次計画



※ ◆ (太線) については令和元年度研究

#### オ 調査研究会・教育研究員

オ 調査研究会・教育研究員	
調査研究会	研究テーマ(内容要旨)
(1)教育課程研究会 (2/2)	「考え、議論する道徳の授業づくり」 特別の教科 道徳の指導計画や評価等についての検討、考え、議論 する道徳の授業づくりについて研究する。
平野 桜子 (第二中)	校3名 計6名    出越 拓磨(大船小) 柴田 寛 (今泉小)   星 竜樹 (腰越中) 須藤 令子(大船中)   究所教育課程研究センター基礎研究部総括研究官 西野 真由美 氏
(2) 教科指導研究会 (2/2)	「小学校外国語の指導について」 小学校外国語科・外国語活動の授業づくり及び評価について研究す る。
川坂 俊一(小坂小)	校 1 名 計 6 名) 服部 亮介(腰越小) 松山 芳光(西鎌倉小) 鈴木 弥生(玉縄小) 岩田 明 (大船中) 江社会科学系 教授 粕谷 恭子 氏
(3)教育課題研究会 (3/3)	「『かまくらっ子の意識と実態調査研究』第11集の発行」 「かまくらっ子」の意識や生活実態の変化について、これまでの継 続調査に新たな今日的アンケート項目等を付け加え、調査・分析を行 い、教育活動に活かす。
丹治 睦 (山崎小) 宮川 通子(岡本保育園)	2 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1
(4)情報教育研究会 (2/2)	「プログラミング教育の研究」 情報活用能力及びプログラミング的思考能力を育む授業づくりを研 究する。
(教育研究員 小学校4名 中学 山﨑 智子(山崎小) 加藤 勝也(山崎小) 【指導助言者】さとえ学園小学村	橋本 剛 (御成小) 吉坂 保徳 (深沢小) 那須 貴之 (御成中)
(5) 幼児教育研究会 (1/2)	「遊びから学びへ〜幼・こ・保・小の学びの連続性を探る〜」 小一プロブレム解消に向けて、園での経験を小学校の学習へどう接続 していくのか円滑な接続に向けての手立てを探る。
	面 童菜(七里ガ浜小) 筒谷 明子(腰越保育園) 「一) 坂田 佳菜(大船カトリック幼稚園)

## (2) 研修事業

# ア 実践的な指導力向上のための研修 【市教育センター企画研修会】

川狭月ピン			I	<b>→</b> +n +v.
研修会名等	□	期日・会場	テーマ・講師等	参加者
危機管理対応能力		6月28日 (金) PM	「学校における熱中症予防~教職員が知っておくべき知	27名
育成研修会	1	市役所402会議室	識と対応の実際~」	(小18中9)
,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			横浜国立大学教育学部 教授 田中 英登 氏	
理科・総合等研修会	1	7月26日 (金) PM	「変化の一瞬を見逃さない理科授業の工夫」	11名
	_	大船中学校第1理科室	お茶の水女子大学附属小学校 教諭 田中 千尋 氏	(小10中1)
小学校外国語研修	-	7月24日 (水) PM	「授業に役立つ!先生のための英語力向上セミナー」	22名
会	1	市役所 講堂	株式会社イーオン 窪田 遼 氏	(小21中1)
		7月26日(金)AM	「中学校給食の献立、調理及び衛生管理について」	0. #
食育研修会	1	ハーベスト株式会	ハーベスト株式会社スタッフ	9名
		  社鎌倉工場	鎌倉市教育委員会 学務課給食担当 栄養職員	(中9)
			「教師ができる虐待対応と予防 ~『学校・教育委員会等	
		7月31日 (水) PM	向け虐待対応の手引き』を活用して~」	36名
人権教育研修会	1	市役所402会議室	鎌倉・三浦地域児童相談所 児童福祉司 吉田 勇太 氏	(小23中9園1他3)
			鎌倉市こども相談課 窪寺 巌 氏	(120   0 12100)
			「iPadを活用した授業づくり」	
	1	7月23日 (火) AM	株式会社ドコモCS 神奈川支店 髙橋 果歩 氏	22名
コンピュータ研修	1	鎌倉市役所 講堂	タブレットメーカー教育担当 太田 紘平 氏	(小18中4)
会		о Н 1 П (+) AM	「ここから始めるプログラミング教育」	17夕
	2		* 1,1,2	17名
			株式会社情報通信総合研究所特別研究員 平井 聡一郎 氏	(小17)
	1	7月30日(火)AM 現地	「路の記憶①-若宮大路の歴史を辿る」	24名
			NPO法人鎌倉ガイド協会	(小21中2他1)
			ガイド 岡田 厚 氏 丹澤 芳明 氏	
鎌倉郷土研究研修		7月31日(水)AM 現地	「鎌倉の稲荷信仰と食文化〜佐助稲荷・鎌倉歴史文化交流館〜」	23名
会	2		NPO法人鎌倉考古学研究所(考古学者)	(小21中2)
			玉林 美男 氏	. ,
		8月8日 (木) PM	「『学ぶ』をつなげてひろげるミュージアムの活用術」	11名
	3	鎌倉文華館 鶴岡	鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム	(小11)
		ミュージアム	学芸員 川人 未来 氏	(111)
		7月25日 (木) AM	「基本が大切!授業づくり&学級経営のABC」	19名
	1	鎌倉市役所 講堂	湘南三浦教育事務所教育指導員	(小15中4)
			鎌倉市教育指導員	(/1.10.1, 4)
		8月2日 (金) PM	「家庭科の基本 ソーイング&ミシン」	10名
  授業力向上研修会	2	大船中学校	元鎌倉女子大学 家政学部 家政保健学科	·
1文未刀門上Մ修芸 		家庭科室	教授 長田 美智子 様	(小9中1)
			「これからの体育の授業づくりで大切にしたいこと	
		8月27日 (火) AM	~タグラグビーを題材にした授業づくりを例にして~」	56名
	3	御成小学校	鎌倉市立第一小学校(平成30年度県立体育センター長期研究員)	(/]\56)
			教諭 荒居 晋太郎 氏	
		5月29日 (水) PM		29名
幼・こ・保・小連携	1	富士塚小学校	1 年生の授業参観・情報交換・連携についての協議	(小15園14)
研修会		11月12日 (火) AM	園の活動・園内の生活の参観・情報交換・連携についての	32名
	2	鎌倉幼稚舎幼稚園	協議	(小15園17)
		グルカウバE ロヴバE図	DUA PAR	/.1 Iobvii)

## 事業 No.10 調査研究研修事業

-					
	幼児教育研修会	1	7月24日 (水) AM 鎌倉市役所 講堂	「子どもの育ちをつなぐ~10の姿とスタートカリキュラム~」 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己 氏	36名
	事故・不祥事防止 研修会	1	7月23日 (火) PM 鎌倉市役所 講堂	「教師として身につけたい感情のマネジメント術」 (株) リファイン代表取締役社長(鎌倉市教育委員) 下平 久美子 氏	40名 (小29中9園2)
奉		1	7月22日 (月) PM 大船学習センター 第1集会室	「不登校の子どもたちのために学校ができること〜気づきと早期対応・保護者対応〜」 児童養護施設 幸保愛児園 園長 増田 裕 氏	39名 (小25中9他5)
	教育課題研修会	2	7月25日(木)PM 鎌倉市役所 講堂	「色弱の児童生徒に対する注意事項~学校と職場、社会 を色覚バリアフリーにしよう~」 椎名眼科医院 院長 椎名 一雄 氏	31名 (小19中9他3)
		3	8月1日 (木) PM 深沢学習センター ホール	「子どもの実態に合ったインクルーシブ教育とは」 臨床心理士鶴が峰心理グループ 代表責任者 ヴィヒャルト 千佳こ 氏	44名 (小30中9園5)

## 【学校支援研修会】

研修会名等	口	期日・会場	テーマ・講師等	参加者
授業づくり研修会	1	6月19日(水) 関谷小学校	「読み解く力を身につけ、豊かな読みにせまる授業実践について」 山梨大学大学院 総合研究部 教育学域 准教授 茅野 政徳 氏	20名 (小20)
*第2回は中止	3	12月12日(木) 大船小学校	「考え、議論する道徳の授業実践」 茨城大学教育学部附属小学校 教諭 松本 稔子 氏	26名 (小25中1)
	1	5月20日(月) 玉縄小学校	「自分の思いをもち、進んで考え、表現する子の育成をめざして〜ユニバーサルデザインの授業づくり〜」 玉川大学 教師教育リサーチセンター教職サポートルーム 客員教授 林 紋子 氏	24名 (小24)
	2	5月23日(木) 腰越中学校	「単元構想案の作成と評価に関する見方・考え方」 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己 氏	25名 (小1中23他1)
	3	6月4日(火) 玉縄中学校	「SDGsと新しい学習のスタイルについて~中学校で取り組めるSDGs~」 上智大学グローバルコンサーン研究所員 (認定NPO) 開発教育協会理事 田中 治彦 氏	32名 (小3中29)
	4	6月5日(水) 手広中学校	「新学習指導要領を踏まえた評価の在り方」 横浜国立大学 名誉教授 髙木 展郎 氏	27名 (中27)
教育課程研修会	5	6月28日(金) 第一小学校	「主体的・対話的で深い学びを促す学習形態の工夫〜教料横断的な視点で6年間を見通した授業づくり」 玉川大学 教師教育リサーチセンター教職サポートルーム 客員教授 林 紋子 氏	26名 (小25中1)
	6	8月28日(水) 深沢中学校	「教師のための教える技術〜インストラクショナルデザイン入門」 早稲田大学人間科学学術院 教授 向後 千春 氏	50名 (小23中27)
	7	10月17日(木) 御成中学校	「主体的・対話的で深い学びのある授業づくり」 横浜国立大学 名誉教授 髙木 展郎 氏	29名 (小1中28)
	8	10月23日(水) 七里ガ浜小学校	「新学習指導要領における評価の在り方」 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己 氏	24名 (小19中5)
	9	11月6日 (水) 玉縄中学校	「主体的・対話的で深い学びを実現するための授業づくり」 玉川大学 教師教育リサーチセンター教職サポートルーム 客員教授 林 紋子 氏	<b>28名</b> (中27他1)

## 事業 No.10 調査研究研修事業

研修会名等	口	期日・会場	<del>事未 NO.10 調宜研先 でである。 またい ででである。 またい できまれる できまれる できまっている できまっている できまれる ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる ままれる </del>	参加者
	1.0	11月14日(木)	「新学習指導要領が求める授業」	34名
	10	大船中学校	横浜国立大学 名誉教授 髙木 展郎 氏	(小1中33)
	11	11月20日(水) 岩瀬中学校	「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり について」 横浜国立大学教育学部附属鎌倉小中学校 校長 池田 敏和 氏	22名 (中22)
教育課程研修会	12	1月21日(火) 第二小学校	「進んで学ぶ子を育む」 玉川大学 教師教育リサーチセンター教職サポートルーム 客員教授 林 紋子 氏	22名 (小22)
	13	1月24日(金) 第一中学校	「新学習指導要領の『見方、考え方』を深める授業展開」 横浜国立大学 名誉教授 髙木 展郎 氏	19名 (中19)
	14	2月20日(木) 深沢小学校	「新学習指導要領の国語科の授業づくりと今後の課題」 東京学芸大学人文社会科学系日本語・日本文学研究講座 准教授 中村 和弘 氏	22名 (小26)
	1	8月29日(木) 腰越小学校	「発達障害のある児童理解について」 明星大学 教育学部 教授 星山 麻木 氏	58名 (小47園11)
児童生徒理解研修 会	2	10月8日(火)富士塚小学校	「どのようにして感情コントロールの力は育つのか」 東京学芸大学 総合教育科学系教育心理学講座 教授 大河原 美以 氏	28名 (小25中3)
	3	11月25日(月) 今泉小学校	「子どもの心に響く言葉のかけ方」 大草心理臨床・教育相談室「おーぷん・ラボ」 主宰 大草 正信 氏	22名 (小20中2)
	1	4月25日(木) 山崎小学校	「新学習指導要領を視野に入れたICTの活用」 放送大学 教授 中川 一史 氏	33名 (小32中1)
	2	5月17日(金) 西鎌倉小学校	「考えを広げ、自分事としてとらえる道徳の授業づくり」 文教大学 国際学部 教授 赤坂 雅裕 氏	28名 (小27他1)
教科等研修会	3	5月22日(水) 第二中学校	「『考え、議論する道徳』を実現するために 〜主体的・対話的で深い学びの視点から〜」 國學院大學人間開発部 教授 田沼 茂紀 氏	17名 (中17)
	4	7月17日(水) 今泉小学校	「よりよく生きようとする子どもたちを育てる道徳教育 のあり方」 筑波大学附属小学校 教諭 加藤 宣行 氏	25名
	5	8月30日(金) 大船小学校	「考え、議論する道徳科の授業実践」 文教大学 国際学部 教授 赤坂 雅裕 氏	27名 (小26中1)
小学校外国語研修	2	10月4日(金) 御成小学校	「小学校英語の授業づくり」 東京学芸大学人文社会科学系 教授 粕谷 恭子 氏	29名 (小28中1)
会 *第1回は市教育センタ 一企画研修会として実施	3	10月21日(月) 小坂小学校	「小学校外国語の授業づくりと学びの深め方」 小学校テーマ別英語教育研究会 (ESTEEM) 主宰 町田 淳子 氏	26名 (小25中1)
危機管理対応能力	2	7月12日(金) 植木小学校	「自分の命は自分で守る 一防災の教育と防災を通しての教育一」 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授 大木 聖子 氏	19名 (小18中1)
育成研修会 *第1回は市教育センタ 一企画研修会として実施	3	8月19日(月) 稲村ケ崎小学校 (会場:御成小)	「人を育む・未来を創る ―防災を通した教育―」 慶應義塾大学 環境情報学部 准教授 大木 聖子 氏	58名 (小38中19園1)

□ 令和元年度 研修会参加数一覧 (令和2年(2020年)3月1日現在)

				参加人数		
v	回数	小一	中。	園	他	合計
全ての研修会合計	48回	894名	367名	66名	15名	1342名
学校支援研修会	28回	500名	289名	12名	3名	804名
市教育センター企画	20回	394名	78名	54名	12名	538名
夏休み中の研修	21回	480名	116名	35名	12名	643名
課業中の研修	27回	414名	251名	31名	3名	699名
危機管理対応能力育成研修会	3回	74名	29名	1名	0名	104名
理科·総合等研修会	10	10名	1名	0名	0名	11名
小学校外国語研修会	3回	74名	3名	0名	0名	77名
食育研修会	1回	0名	9名	0名	0名	9名
人権教育研修会	1回	23名	9名	1名	3名	36名
コンピュータ研修会	2回	35名	4名	0名	0名	39名
鎌倉郷土研究研修会	3回	53名	4名	0名	1名	58名
授業力向上研修会	3回	80名	5名	0名	0名	85名
幼・こ・保・小連携研修会	2回	30名	0名	31名	0名	61名
幼児教育研修会	1回	21名	0名	15名	0名	36名
事故•不祥事防止研修会	1回	29名	9名	2名	0名	40名
教育課題研修会	3回	74名	27名	5名	8名	114名
授業づくり研修会	2回	45名	1名	0名	0名	46名
教育課程研修会	14回	145名	241名	0名	2名	388名
児童生徒理解研修会口	3回	92名	5名	11名	0名	108名
教科等研修会	5回	109名	20名	0名	1名	130名

#### イ 基本研修

研修名等	口	期日・会場	テーマ・講師等	参加者	
初任者研修	1	4月9日(火) 鎌倉商工会議所102 会議室	オリエンテーション・教職基礎研修 鎌倉市教育委員会教育長 他	初任者研修対象者 21名 (小10 中11) 初任者研修対象外 2名 (小2)	
	2 3	8月22日(木) 8月23日(金) 足柄ふれあいの村	宿泊研修 野外活動 鎌倉市教育委員会指導主事 講義・演習・フィールドワーク「自然体験 から人間の感性を育てる」 五感教育研究所 室長 高橋 良寿 氏	初任者研修対象者 21名 (小10 中11)	
	4	1月28日(火) 大船学習センター 第2集会室	研修の総括 鎌倉市教育委員会教育長 他 講義・グループ協議「SDGsと授業づくり」	初任者研修対象者 21名 (小10 中11) 初任者研修対象外 1名 (小1)	
		年度内	研究授業(指導主事が参観)、校内授業研究会、他校訪問を各学校で実施	初任者研修対象者 21名 (小10 中11)	
	1	1月29日(水) 大船学習センター 第2集会室	事故・不祥事防止研修 インクルーシブ教育に関する研修 協議会	21名	
1年経験者研修	2	年度内	研究授業(指導主事が参観)の実施	(小10 中11)	
	3	年度内	指定された研修会から1講座受講		
2年経験者研修	1 2	年度内	鎌倉市教育センター主催の「学校支援研修会」から2講座選択して受講	19名 (小12 中7)	
拠点校指導教員連絡会	1	4月16日(火)PM 大船中学校	職務について 初任者研修の研修内容・研修の進め方に ついて		
	2	6月25日(火)PM 御成中学校			
	8 3 10月29日 (火) PM 深沢小学校		初任者についての情報交換	拠点校指導教員	
	4	2月18日 (火) PM 大船学習センター 第3集会室			

#### ウ 教育指導員の派遣

教育指導員を派遣し、学級経営や授業づくり等について、スキルアップを目指す教職員のサポートを行う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣校数 (延べ校数)	16	18	20	16	6	19	20	20	17	18	16	13	199校
指導対象者 (延べ人数)		37	47	36	13	42	46	48	38	44	40	33	424名

#### 令和元年度(2019年度)市史編纂事業

一近代史資料担当の事業ー

昭和52年4月、鎌倉の近代史(幕末以降~昭和40年代位まで)に関する資料を収集・整理・保存・提供するため、中央図書館内に「鎌倉近代史資料収集室」を開設し、郷土史家を嘱託として配置して事業を開始しました。その後名称を「近代史資料室」に変更し、郷土史家・事務補助嘱託員およびアルバイトで事業を継続してきました。

平成24年度、それまで市役所総務部総務課で担当していた「市史編さんに関する事務」を図書館が補助執行することになり、それに伴って歴史的公文書に関する業務も行うことにななりました。そのため中央図書館内の組織変更をし、「近代史資料担当」を設け、兼務ではありますが図書館職員(担当係長)1名を配置しました。

平成24・25年度に総務課と協議しながら選別基準とガイドラインを作成、平成26年度から歴史的公文書選別の試行をして、平成31年度は試行6年目となりました。また、平成28年度と平成30年度から、歴史的公文書選別のための専門的な非常勤嘱託員を各1名(月10日)、配置しました。

図書館が収集、保存する資料は図書資料が主ですが、近代史資料担当では、図書資料だけではなく、近代以降の鎌倉に関するさまざまな文献資料(古文書・古地図・写真等)・文物(高札・マンホールの蓋・かるた・テレフォンカード等)を収集・保存しています。また、聞取り調査等を実施し、鎌倉の近代に関する情報も収集しています。これらの資料や情報をもとに調査・研究を進め、報告書としてまとめたり、中央図書館3階展示コーナーや鎌倉駅地下道ギャラリー50等で展示したりして皆さんに公開しています。

#### 【平成31年(令和元年)度の実績】

- 近代史資料室だより第5号発行 平成31年4月
- 近代史資料書庫設置(中央図書館3階) 令和元年5月~7月 近代史資料整理事業

図書館内のレイアウト変更により、多目的室が新しい書庫になり、旧近代史資料室が多 目的室と視聴覚ライブラリーになり、近代史資料室は事務室内へ移転しました。

- ミニ展示(中央図書館1階展示コーナー) 令和元年12月1日~25日 「追悼『劇画師 植木金矢』」 令和2年1月26日~2月23日 「東京オリンピック1964」
- 「歴史的公文書保存のための選別」試行6年目

収集箱数: 383箱

上記資料を確認し歴史的公文書であると判断したもの: 165箱

#### 【これまでに発行した出版物】

#### ■「鎌倉近代史資料」

第1集	『人物篇』	昭和53年度刊
第2集	『近代鎌倉の地名』	昭和56年度刊
第3集	『鎌倉のことば』	昭和63年度刊
第4集	『十二所小長井日記』	平成4年度刊
第5集	『鎌倉の社寺門前町』	平成2年度刊
第6集	『鎌倉の俳人』	平成3年度刊
第7集	『鎌倉の野仏』	昭和62年度刊
第8集	『山ノ内村御用留』	平成元年度刊
第9集	(未刊)	
第10集	『大街堂日記』上・下	昭和57・58年度刊
第11集	『実朝の風景』	平成5年度刊
第12集	『青春・鎌倉アカデミア』	平成8年度刊
第13集	『幻の田園都市から松竹映画都市へ』	平成16年度刊
第14集	『大街堂日記』	平成17年度刊
第15集	『鎌倉郡岩瀬村御用留』	平成29年度刊

#### ■ 近代史資料室だより 1号~5号

#### ■ 「その他」

- ① 『鎌倉・太平洋戦争の痕跡』 (平成15年度刊) CPCの会と共著
- ② 『鎌倉アカデミア』 落穂集 (平成18年度刊) 鎌倉アカデミアを伝える会と共著
- ③ 『鎌倉大町昔の町並み』(平成18年度刊)
- ④ 『鎌倉谷戸の記録』上・下(平成20年度刊) CPCの会と共著
- ⑤ 『鎌倉震災手記-98人が綴る鎌倉の関東大震災記録-』 (平成28年度刊)
- ⑥ 『鎌倉谷戸の記録』続 上(大船・玉縄編)・下(深沢・腰越編)(平成31年度刊)

#### 【主なコレクション】

	資料群名	資料の概要				
1	相澤家資料	相澤善三氏旧蔵鎌倉小学校・鎌倉国宝館関係写 真アルバム 明治期				
2	青木家資料	青木幸蔵日記 明治期円覚寺洪鐘祭記録 (山 ノ内)				
3	五十嵐家資料	五十嵐英壽氏撮影鎌倉市内風物報道写真 昭和 期				
4	石橋家資料	石橋湛山氏旧蔵「湘南倶楽部」記録 (御成 町)				

	-	
5	伊藤家資料	伊藤成彦氏著作及び寄贈書籍 昭和・平成期
6	岩壁家資料	岩壁喜明氏旧蔵五榜の掲示高札・古文書 (寺 分)
7	岩澤家資料	岩澤良治氏旧蔵戦時中資料(千人針他) (極 楽寺)
8	植木家資料	劇画師植木金矢氏作品(日本画)「静の舞」等 4点
9	大津家資料	大津公男氏旧蔵明治期農業日記・「粟舩邨戸長 役場」表札・古文書 (大船)
10	大船田園都市資料	『田園図集』・パンフレット・展示資料・マン ホール蓋など
11	落合家資料	幕末明治期古文書(廻状ほか) 落合啓次郎 氏・三成氏・修太氏旧蔵 (関谷)
12	加藤家資料	加藤幸恵氏旧蔵 華頂宮関係写真 (浄明寺)
13	金子家資料	金子晋氏収集鎌倉カーニバル他写真アルバム 明治・大正・昭和期
14	鎌倉アカデミア関係資料	鎌倉アカデミア事務局旧蔵資料 「鎌倉大学入 学案内」「廃校始末記」他
15	鎌倉海浜ホテル関係資料	シーサイドテニスクラブ・個人旧蔵 趣意書・ホテルパンフレット・額装油絵ほか
16	鎌倉カーニバル関係資料	復活カーニバル写真アルバム・賞状・楯
17	鎌倉市史資料	写真版 社寺及び民有文書 577冊
18	鎌倉市体育課資料	都道府県対抗鎌倉一周継走大会プログラム、東京オリンピック(1964)
19	鎌倉市民アカデミア資料	「42年の歩み」1976年~2017年
20	「鎌倉逗子こども劇場」資料	鎌倉逗子こども劇場記録1988年~2005年
21	鎌倉図書館百年史資料	『鎌倉図書館百年史』所収資料 明治・大正・ 昭和・平成期 (御成町)
22	鎌倉盆踊歌資料	応募歌詞他 昭和初期
23	上森家資料	上森子鉄氏旧蔵写真アルバム ミスカーニバル ほか
24	関東大震災資料	鎌倉町役場旧蔵 被害・復興記録等 大正期
25	岸家資料	岸美重子氏旧蔵小原牧場写真、牛乳瓶他 (材 木座)
26	木村家資料	木村彦三郎氏旧蔵資料 「さいぎょう」札等

27	久米家資料	久米正雄氏旧蔵鎌倉町議会関係資料 (二階 堂)
28	栗田家資料	栗田文四郎氏旧蔵幕末明治期文書 反別帳他 (山ノ内)
29	栗田家資料	江戸期岩瀬村御用留(複製) (岩瀬)
30	月刊「鎌倉市民」資料	主幹原実氏旧蔵資料
31	元治苑資料	神田コークス石炭契約書他 明治・大正・昭和 期 (二階堂)
32	小坂家資料	小坂勝代氏・小坂正子氏旧蔵幕末明治期古文 書・書籍 (植木)
33	後藤(邦栄堂)家資料	邦栄堂店舗及び周辺写真・絵葉書 (小町・雪 ノ下)
34	小袋谷町内会資料	明治期切絵図·昭和前期町内会記録(複製)(小 袋谷)
35	小牧家資料	鎌倉宮関係古文書・日記 江戸・明治期 (二 階堂)
36	駒木家資料	俳優宇佐美淳氏写真アルバム (佐助)
37	小丸家資料	小丸俊雄氏旧蔵江戸期英勝寺御用留他
38	佐草家資料	佐草金次郎氏作品 鎌倉市内各所水彩画
39	澤家資料	澤寿郎氏旧蔵 「鎌倉市史 地誌紀行編」資料 及び原稿
40	地引図(深沢)	深沢地区明治期地引図 (軸装)
41	島田家資料	島田裕氏旧蔵鎌倉案内地図他
42	松竹大船映画シナリオ	美術部森田郷平氏旧蔵シナリオ
43	商店ちらし	鎌倉市内 昭和30~40年代
44	鈴木家資料	鈴木正一郎氏撮影写真 昭和30年~50年鎌倉各 地写真約3万点
45	鈴木家資料	鈴木本治氏旧蔵戦時中写真アルバム (寺分)
46	陶山家資料	陶山信男氏撮影「史都鎌倉」写真アルバム
47	清田家資料	「諸國銘茶 日乃出園茶舗」木製看板・明治期 商家文書・祭り関係・古書籍 (大町)
48	関根家資料	関根崇夫氏所蔵江戸時代村政文書(複製)(山崎)
49	高橋家資料	高橋好子氏旧蔵「庭訓往来」・写真 (極楽 寺)
50	高橋家資料	「魚倉」木製看板 (二階堂)
51	高柳家資料	高柳英麿氏撮影·所蔵写真 鎌倉市内昭和·平 成期

52	武田家資料	武田光比古氏旧蔵 坂ノ下埋立て事業関係(坂ノ下)
53	田島家資料	田島浪子氏旧蔵風致保存運動関係資料 (佐助)
54	立川家資料	立川正幸氏旧蔵 共立社月報「蟻塔」 写真・ 絵葉書(小袋谷)
55	田中家資料	田中八郎氏旧蔵 幕末明治期村政文書 (植木)
56	都筑家資料	都筑健一氏撮影鎌倉カーニバル写真他
57	天馬堂資料	鈴木氏 (八巻氏) 旧蔵 鎌倉劇場・鎌倉カーニ バル写真ほか (大町・由比ガ浜)
58	豊原家資料	「鎌倉タイムス」紙関係資料
59	内藤家資料	内藤悌三郎氏旧蔵・写真・短冊 (大町)
60	永野家資料	永野勝夫氏旧蔵古書・絵図
61	中田家資料	中田實氏旧蔵 戦時中資料 (寺分)
62	新倉家資料	新倉正夫氏旧蔵明治期文書「萬覚帳」ほか (腰越)
63	錦絵	「英雄源平名将寿古六」他
64	俳句帳資料	近代史資料集「鎌倉の俳人」所収 江戸・明治 期
65	橋本家資料	橋本恭子氏旧蔵 鎌倉小町園・湘南YWCA関係資料
66	原家資料	原七三郎氏旧蔵鎌倉駅周辺風景写真アルバム (小町)
67	林家資料	林邦雄氏旧蔵 江戸・明治期浄妙(明) 寺村村 政文書
68	平井家資料	平井恒太郎氏旧蔵 江戸・明治期小袋谷村文書 (小袋谷)
69	平井家資料	平井雅明氏旧蔵 江戸・明治期関谷村文書 (関谷)
70	富士愛育園資料	鎌倉市長鈴木富士弥氏旧蔵 古書「粉河寺縁起」(版本)ほか・大礼服等 (材木座)
71	紅家美術店 山上家資料	商家日記「日毎の覚」(山上花乃) 大正・昭 和期 (長谷)
72	増澤家資料	増澤華子氏旧蔵 六山ニュース (六地蔵-山ノ内 道路問題 住民運動)
73	松平家資料	松平幸子氏旧蔵絵葉書手紙ほか 明治・大正期 (笹目)

		T
74	三河屋資料	昭和期商家文書・判取帳・「酒之通」・徳利他 (雪ノ下)
75	皆吉家資料	皆吉邦雄氏撮影 北鎌倉周辺風景・催事ほか写 真
76	向瀬家資料	向瀬夏美氏旧蔵 「鎌倉文明史論」他書籍
77	安田家資料	安田三郎氏撮影 鎌倉の仏像・文士・風景写真
78	山内家資料	山内英司氏旧蔵 鎌倉カーニバル関係幕・提 灯・幟旗など収集資料
79	山下家資料	山下文雄氏旧蔵『鎌倉回顧』関係写真
80	山本家(三九)資料	幕末~昭和期商家文書 (大町)
81	八幡家資料	八幡義生氏旧蔵「国宝史蹟研究会」冊子 地区別郷土研究資料
82	吉成家資料	吉成久子氏旧蔵 「青い麦の会」関係資料・市 史・報告書等 (鎌倉山)
83	和漢籍資料	図書館収集資料
84	渡辺家資料	渡辺道雄氏旧蔵 明治期扇ヶ谷村関係文書・横 須賀線敷設関係など (扇が谷)
85	稲荷講資料(極楽寺中町)	稲荷講幟旗ほか道具 (極楽寺)
86	大船支所資料	投票所案内板(木製)・旧役場建物付属部材な ど 大正・昭和期 (小袋谷)
87	鎌倉鳶職関係資料	半纏・写真ほか
88	商店マッチラベル資料	鎌倉市内 昭和期
89	水道管 (廃管)	小町地区内 廃管の一部 (小町)
90	念仏講資料 (大船)	大船念仏講道具
91	念仏講資料 (雪ノ下)	雪ノ下横町念仏講道具
92	廣澤家資料	鎌倉アカデミア関係資料 廣澤榮氏旧蔵 鎌倉 大学「扁額」(三枝書)
93	平和都市宣言	大内兵衛書(木製額・パネル)・小島寅雄書 (額)
94	レンガ資料	旧大仏坂トンネル使用レンガ (長谷)
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

【平成31年度 写真等資料提供】 実績 6 1 件 ~写真等提供 主な提供先~ ■展示

- 鎌倉市役所都市景観課 「若宮大路・小町通り景観形成ガイドライン作成事業」ワークショップ展示
- ・ ジオ神奈川主催横浜市民防災センター「空から見た関東大震災YOKOHAMA」展示
- ・ 鎌倉歴史文化交流館「近世近現代展示室」に小原牧場牛乳瓶を展示
- ・ みずほ銀行大船支店ロビー展示
- ・ 鎌倉芸術館「鎌倉文学館X鎌倉芸術館 鎌倉ゆかりの文学と松竹大船撮影所の地」 展示
- くにたち郷土文化館春季企画展「国立大学町開拓の景色」展示及び図録掲載
- ・ 鎌倉文学館秋季特別展「オリンピックと文学者」展示パネル及び図録掲載
- 鎌倉川喜多映画記念館企画展「松竹大船撮影所物語」展示
- ・ 北鎌倉つるし飾り委員会主催 「北鎌倉つるし飾りのある街 北鎌倉路地廻りふしぎ探訪」展示
- ・ 鎌倉市文化協会新春ギャラリー展で写真展示
- ・ 鎌倉市青少年指導員連絡協議会「街あるき江ノ電を知ろう」パネル展示
- 鎌倉市立関谷小学校平和教育研修会パネル展示
- ・ 鶴岡八幡宮展示施設「鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム」「ぼんぼり祭の誕生」のリーフレット、パネル展示

#### ■書籍・雑誌・新聞等掲載

- ・ 山崎小学校創立50年記念誌(2020年2月発行)及びHPに写真掲載
- ・ 新学社教材『活用力アップセミナー』に写真掲載
- かまくら春秋社雑誌「かまくら春秋」2019年5月~2020年5月(50周年特大号)
- タウンニュース社「タウンニュース鎌倉版」
- 湘南モノレールHP「ソラdeブラーン」に写真掲載
- ・ 東京書籍 令和2年度 小学校教科書「新しい社会」に掲載
- ETクリエーション:雑誌「SHOUNAN TIME」に掲載
- ・ 神奈川県立総合教育センター「神奈川県教育史(戦後史)」編纂資料として
- ・ 朝日新聞出版刊『暗渠パラダイス』掲載
- ・ 広報かまくら令和2年2月15日号掲載
- ・ 日本遺産「いざ、鎌倉」ブックレット掲載
- · 鎌倉鳶職組合「百年記念誌」掲載
- ・ 鶴岡八幡宮展示施設「鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム」「季節展示・夏」チラシ

#### ■テレビ番組等

- ・ テレビ東京「よじごじDays」
- ・ テレビ東京「アドマチック天国-鎌倉御成町」
- ・ 鶴岡八幡宮展示施設「鎌倉文華館 鶴岡ミュージアム」 「ぼんぼり祭の誕生」映像展示 「旧神奈川県立近代美術館鎌倉の65年を振り返る」映像を放映

#### ■その他資料提供

・ 図書館とともだち・鎌倉主催「旧図書館修復・保存プレゼンテーション」に使用

- ・ 野村不動産アーバンネットで使用
- ・ 鎌倉市役所歴史まちづくり推進担当twitterに写真使用
- ・ 文化財建造物保存技術協会の資料調査のため使用
- ・ 歴史地震研究会徳島大会ポスター発表に写真使用
- ・ 横浜国立大学附属鎌倉小学校社会科単元「市のうつりかわり」に写真使用
- ・ 玉縄歴史の会開設ホームページで使用
- ・ 専修大学文学部環境地理学科 調査研究に実測地図使用
- · 関東学院大学経済学部経営学部講義で使用
- ・ 修士論文等資料として … 3名
- ・ 自宅歴史調査資料として … 1名

## 〔近代史資料室のあゆみ〕

昭和52(1977)年4月 中央図書館に「鎌倉近代史資料収集室」が設置される。 54(1979)年3月 資料集第1集『人物編 その1』を刊行 57(1982)年3月 資料集第2集『近代鎌倉の地名』を刊行 58(1983)年6月 資料集第3集『鎌倉のことば』を刊行(平成3年活字本刊行) 資料集第10集『大街堂日記』上・下を刊行(上は57年) 59(1984)年3月 郷土資料展示会「小丸氏旧蔵 東慶寺縁切文書展」開催 60(1985)年3月 郷土資料展示会「鎌倉の社寺門前」開催 61(1986)年1月 郷土資料展示会「鎌倉土着の俳人たち」開催 62(1987)年2月 郷土資料展示会「鎌倉の野仏」開催 11月 資料集第7集『鎌倉の野仏』刊行 12月 郷土資料展示会「鎌倉在住文化人遺作展…明治・大正」 63(1988)年10月 郷土資料展示会「鎌倉 幕末から明治へ」開催 平成元(1989)年10月 郷土資料展示会「鎌倉の名主屋敷」開催 2 (1990)年 資料集第8集『山ノ内村 御用留』 (活字本) 刊行 4月 『鎌倉災害年表稿』 (鎌倉郷土史料研究会) 発行 11月 郷土資料展示会「鎌倉の開化と人物展」開催 3 (1991)年2月 資料集第5集『鎌倉の社寺門前町』 (活字本) 刊行 12月 資料集第6集『鎌倉の俳人』 (活字本) 刊行 4 (1992)年2月 郷土資料展示会「青春・鎌倉アカデミア」開催 10月 郷土資料展示会「実朝の風景」開催 5 (1993) 年 3 月 資料集第 4 集『十二所 小長井日記』 (活字本) 刊行 6 (1994) 年 3 月 資料集第11集『実朝の風景』(生誕800年) (活字本) 刊行 3月 郷土資料展示会「写真に見る鎌倉」開催 8 (1996) 年11月 写真展「鎌倉の今昔 I 」 開催 9 (1997) 年 3 月 資料集第12集『青春・鎌倉アカデミア』 (活字本) 刊行 写真展「鎌倉の今昔Ⅱ」開催 アルバム「鎌倉の今昔…写真に見る史跡碑とその周辺」を作成 10(1998)年 写真展「鎌倉の今昔Ⅲ」開催 11(1999)年11月 写真展「消えゆく風景~鎌倉の昔と今をパチリ」開催 12(2000)年9月 郷土資料展示会「幻の田園都市から松竹映画都市へ」開催 10月 「安田三郎氏寄贈写真整理の会(仮称)」発足し、以後ボランティア団体として活動 11月 写真展「幻の田園都市から松竹映画都市へ」開催 13(2001)年7月 「大町の昔の町並展」開催 11月 写真展「大町の昔の町並展」開催 14(2002)年3月 植木小坂家・山崎関根家・関谷平井家所蔵古文書の目録を「郷土史料を読む会」 「虫の会」の協力により作成。また、町内会の協力により「大町」の昭和初期 の町並みについて聞き取り調査をし地図を作成 11月 「近代史資料室よもやまばなし」開催

- 15(2003)年3月 写真展「玉縄城今むかし」開催(共催:玉縄歴史の会)
  - 8月 写真展「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」開催
- 16(2004)年3月 「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」刊行
- 17(2005)年3月 資料集第13集『幻の田園都市から松竹映画都市へ』刊行
- 17(2005)年3月 写真展「古都・鎌倉へのまなざしと思いー安田三郎写真展」開催
  - 7月 写真展「鎌倉・太平洋戦争の痕跡」開催
  - 8月 旧大船支所建物実測調査を実施
  - 12月 資料集第14集『大街堂日記』刊行
- 18(2006)年3月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する1」開催
  - 5月 鎌倉アカデミア創立60周年記念祭実行委員会主催「鎌倉アカデミア創立60年記念 一市民と語る集い」において「鎌倉アカデミア60年の軌跡」を展示
  - 7月 展示「鎌倉アカデミア60年の軌跡」開催
- 19(2007)年3月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する2」
  - 5月 「鎌倉アカデミアを伝える会2007」に資料提供(この後毎年開催)
  - 8月 第1回ミニ展示「鎌倉の海-隠居籠のある風景」開催
  - 11月 第2回ミニ展示「江戸時代の古文書を読んでみよう」 写真展「古都鎌倉へのまなざし〜中央図書館収蔵写真より」開催
- 20(2008)年3月 写真展「昭和の風景~暮らしともの」
  - 5月 第3回ミニ展示「鎌倉の疱瘡」開催
  - 9月 第4回ミニ展示「『鎌倉震災誌』ができるまで」開催 シンポジウム「関東大震災と鎌倉」浅見茂雄氏 NAMAZUの会
  - 10月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する3」
  - 11月 『鎌倉谷戸の記録 上・下』刊行
- 21(2009)年3月 第5回ミニ展示「鎌倉の鳶-先達の足跡」開催 写真展「鎌倉の谷戸を記録する4」
  - 8月 第6回ミニ展示「小学校教科書-明治・大正」開催
  - 9月 写真展「鎌倉の谷戸を記録する5」
- 22(2010)年5月 100周年記念事業の準備、資料収集(大津家資料他写真資料)、資料集の刊行準備
- 23(2011)年7月 鎌倉市図書館開館100周年記念事業関連展示「鎌倉海浜ホテル追憶」 (鎌倉文学館)
  - 9月 同「鎌倉海浜ホテル追憶」(由比ガ浜:ジャックと豆の木)
- 24(2012)年1月 第7回ミニ展示 「鎌倉の高札-寺分村より」開催
  - 3月 ギャラリートーク「高札の字を読んでみよう」
  - 4月 「近代史資料担当」となり、図書館職員1名が兼務で配置 総務部総務課の「市史編さんに関する事務」を補助執行開始
  - 6月 資料展示「昭和初期の理想郷 古き良き鎌倉山の姿」 シンポジウム「昭和初期の理想郷 古き良き鎌倉山の姿」(中央図書館多目的室)

- 25(2013)年3月 「近代史資料室だより」第一号発行
  - 9月 郷土資料展「90年前の関東大震災と鎌倉-震災写真からみえるもの-」開催 講演会「1923年大正関東地震による津波」開催
- 26(2014)年1月 「近代史資料室だより」第二号発行
  - 4月 歴史的公文書選別試行開始
  - 7月 郷土資料展「図書館に集まったお宝たちーふるさと鎌倉展ー」
  - 10月 「近代史資料室だより」第三号発行
- 27(2015)年3月 デジタルアーカイブをホームページ上で公開
- 28 (2016) 年 2 月 郷土資料展「今昔写真展「鎌倉を見つめた写真家たちー鈴木正一郎28年間の記録」 を中心に一安田三郎・皆吉邦雄の3人展」開催
  - 6月 鎌倉アカデミア創立70周年記念祭を材木座光明寺の書院、開山堂、本堂にて開催
  - 8月 地下道ギャラリー50全面で2月に開催した郷土資料展の中から鎌倉地域の写真を58点抜粋し、2週間展示
  - 11月 「近代史資料室だより」第四号発行
- 29(2017)年1月 鎌倉生涯学習センター地下ギャラリーで開催された鎌倉市文化協会・鎌倉写真連盟 主催の「新春ギャラリー展2017写真の力」に協力参加、「なつかしい風景-新春の 鎌倉を中心に 鈴木正一郎写真より」として氏撮影の写真約60枚を展示
  - 3月 『鎌倉震災手記-98人が綴る鎌倉の関東大震災記録-』刊行
  - 6月 地下道ギャラリー50の展示
  - 9月 特別展示「関東大震災-空からの記録を読む 鎌倉・湘南・三浦」開催
- 30(2018)年3月 近代史資料集第15集『鎌倉郡岩瀬村御用留』刊行
  - 10月 郷土資料展示「幻のユーイービーチ -震災復興・坂ノ下埋立地の歴史-」開催
- 31(2019)年3月 ミニ展示「鎌倉駅伝と金栗賞朝日マラソン」開催
- 令和元(2019)年6月 「鎌倉アカデミア創立記念上映会」を材木座光明寺にて開催
  - 7月 中央図書館3階に近代史資料室書庫を設置
  - 12月 ミニ展示「追悼『劇画師 植木金矢』」開催
  - 2 (2020) 年 1 月 ミニ展示「東京オリンピック1964」 開催

## 令和元年度(2019年度)図書館管理運営事業 一鎌倉市の図書館の重点事業とその成果一

#### 新規事業

- 1. 近代史資料の保存環境整備
  - ア 近代史資料室の事務作業スペースを事務室内へ移動し、狭隘だった近代史資料室を改善しました。
  - イ 旧多目的室に書庫を設置して新たに保存スペースを作り、資料を移動しました。
  - ウ 書架を新設し、床へのボルト止めと書架上部に天つなぎを施し、壁面の書架は壁固定をすることで、 地震の際の被害軽減を図りました。
  - エ 類似の資料ごとに中性紙製の封筒・保存箱に入れ、地図ケースを一か所に集中させました。
  - オ 地下書庫で保存していた和漢籍資料を水損の恐れがない近代史資料書庫に移動しました。

#### \*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館

- -1 鎌倉らしいコンテンツの製作と発信 -(4)近代史資料担当
- 2. 図書館ホームページの刷新(システム更新含む)
  - ア システム更新を行い、開館日時がトップページで確認できる等、さらにわかりやすく使いやすいホー ムページにしました。
  - イ 利用者用検索機全台に利用者が自分で貸出ができるセルフ貸出機機能を追加しました。
  - ウ 利用者用検索機をホームページと同じ仕様にし、検索機能を増強しました。
  - エ 新着案内メール送信サービスを開始しました。

#### \*サービス計画 方針 [ つながる図書館

- -1 図書館ネットワークの構築
  - 一(3)情報通信技術の活用
- 3. 「鎌倉市図書館資料管理方針」「鎌倉市図書館資料管理基準」の改定
  - ア「鎌倉市図書館ビジョン」「第3次鎌倉市図書館サービス計画」の策定を受けて、図書館の資料管理基準と資料管理方針を改定しました。

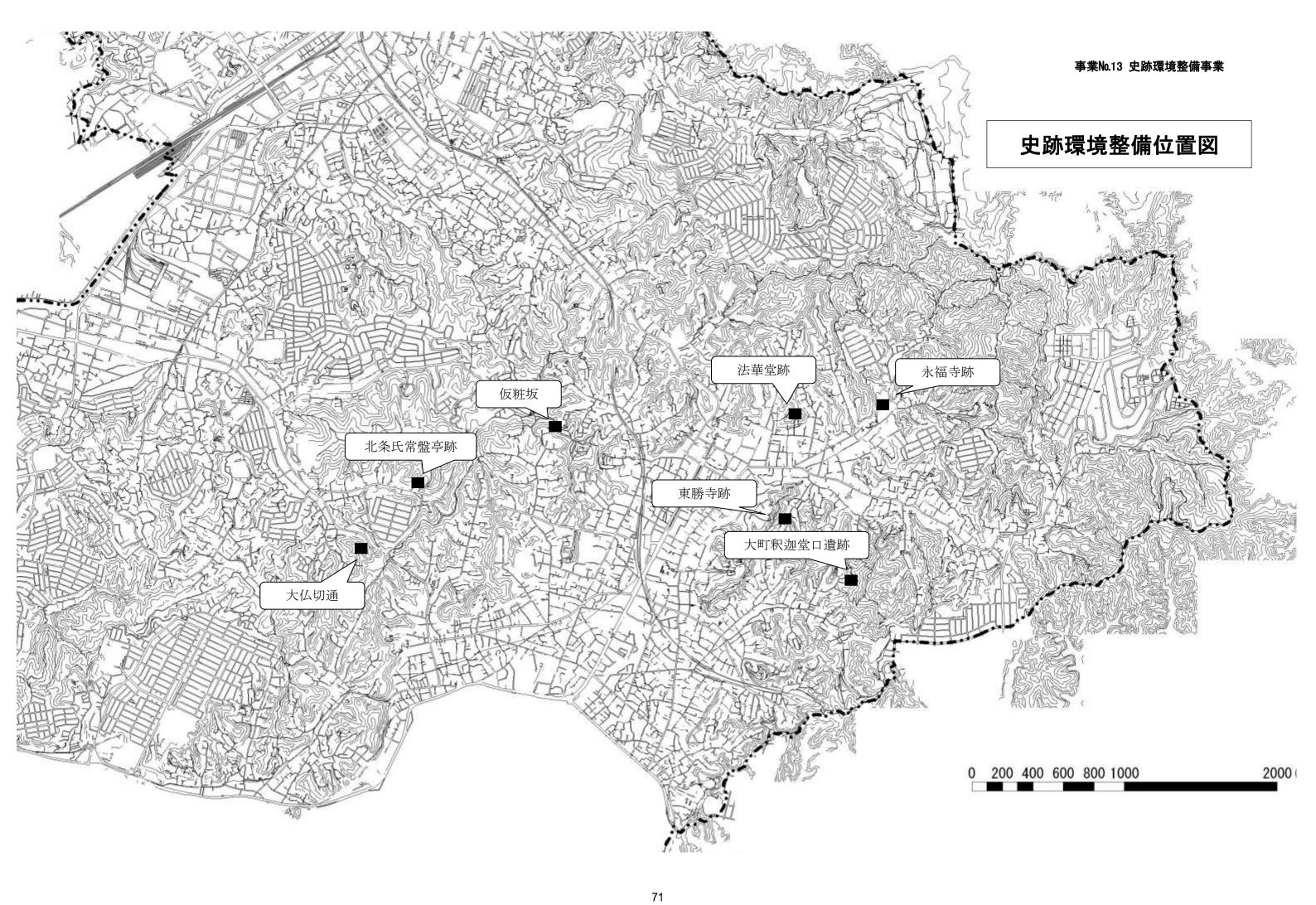
# \*サービス計画 方針 I つながる図書館一3 資料・情報の提供一(1)選書・収集方針

- 4. 市民が利用しやすい運営体制の確立
  - ア 令和2年度から開館日・開館時間を変更するための準備を行いました。
  - イ 会計年度任用職員制度の導入準備を行いました。

- \*サービス計画 方針 I つながる図書館
  - -1 図書館ネットワークの構築
    - -(2)開館日及び開館時間の効果的な設定
- \*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館
  - -4 市民の活動を支える職員の育成

#### 【継続事業】

- 1. 地域図書館の発信力の強化
  - ア 昨年に引き続き地域資料リストを作成しました。
  - イ 市民団体と協働して大船図書館で古写真展を行いました。
  - ウ ファンタスティック☆ライブラリーの行事を地域図書館中心に行いました。
    - \*サービス計画 方針Ⅱ ひろがる図書館
      - -2 市民とともに
        - 一(1)市民参画と協働
        - ー(2)市民の声を活かす仕組み
- 2. 誰にでも使いやすい図書館へ
  - ア 図書館ホームページのトップページに、図書館利用がしにくい方へのご案内ページの入り口をつくり ました。
  - イ 中央図書館の放送設備を改修しました。
    - \*サービス計画 方針 [ つながる図書館
      - -2 利用者に応じた読書の支援
        - ―(4)図書館を利用しにくい人へのサービス
    - \*サービス計画 方針Ⅲ 100年図書館
      - -3 施設・設備の充実
- 3. 「第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画」の推進
  - ア図書館ホームページから、「読書ノート」をダウンロードできるようにしました。
    - \*サービス計画 方針 I つながる図書館
      - -2 利用者に応じた読書の支援
        - 一(1) 子供の読書活動の支援
    - \*第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画
  - ※「サービス計画」はすべて「第3次鎌倉市図書館サービス計画」を指す



# 永福寺略年表

(出典:『吾妻鏡』(別記を除く))

#### 文治5年(1189)

7月19日 頼朝、奥州藤原氏と戦うために鎌倉を出発する。 12月9日 頼朝、奥州平泉で見た諸堂に感激し、永福寺 建立を決める。

#### 建久2年(1191)

2月15日 頼朝、永福寺を建てる場所を決めるため、大 倉周辺を探す。

#### 建久3年(1192)

1月21日 頼朝、二階堂建設現場で土工事を見る。

8月27日 頼朝、庭造りの専門家、静玄を京都から招き、

庭石の配置について相談する。

9月11日 静玄、庭の池に石をならべ、頼朝はこの様子

を見学する。

10月29日 二階堂の扉と仏背後の壁画が完成する。奥州

毛越寺の金堂(円隆寺)の壁画を模す。 11月13日 頼朝、庭石の置き方に満足せずやり直させる。

11月25日 二階堂完成、導師は三井寺の公顕。

#### 建久5年(1194)

12月26日 新造薬師堂完成。導師は前権僧正勝賢。二階 堂、阿弥陀堂、薬師堂の三堂がそろう。

#### 正治元年(1199)

正月13日 頼朝、53才で没する。

9月23日 頼家、永福寺で蹴鞠を行う。

#### 正治2年(1200)

閏2月29日 頼家、釣殿で遊ぶ。

#### 建暦元年(1211)

4月29日 実朝、時鳥の声を聞くために訪れるが聞けず に空しく帰る。

#### 建保2年(1214)

3月9日 実朝、永福寺で桜の花見。

#### 建保5年(1217)

12月25日 実朝、永福寺僧坊で終夜歌会を行う

#### 寬喜元年(1229)

3月15日 頼経、花見。

10月26日 頼経、蹴鞠、歌会を行う

#### 貞永元年(1232)

11月29日 頼経、雪見、釣殿で歌会を行う

## 寬元3年(1245)

10月12日 頼経、如法経を永福寺奥山に納める。

#### 宝治元年(1247)

6月5日 三浦の乱、三浦光村、永福寺惣門の内側に陣 をかまえる。

#### 建長2年(1251)

3月10日 頼嗣、永福寺で花見

#### 文応元年(1260)

2月18日 宗尊親王、桜の花を見る。

#### 弘安3年(1280)(「北条九代記」)

10月28日 鎌倉大火で、二階堂焼失

#### 延慶3年(1310) (「北条九代記・見聞私記」)

11月6日 浜辺の火の手で二階堂、大門、鐘楼が焼け落ちる。

#### 元弘3年(1333)(「梅松論」)

5月 北条一族滅亡後、千寿王が別当坊に滞在。

#### 応永12年(1405)(「鎌倉大日記」)

12月17日 永福寺炎上する。





# 国指定 史跡

# 永福寺跡

## 1.建立の目的

永福寺は、源頼朝が文治5年(1189)に奥州平泉を攻めた後、 戦いで亡くなった数万の将兵の鎮魂のために建てた寺院で す。頼朝は、平泉で毛越寺や中尊寺を見て、永福寺の建立を思 いたったとされています。

## 2. 境内

頼朝が征夷大将軍に任命された建久3年(1192)に中心の二階堂が完成しました。この堂の名は、現在の地名(二階堂)ともなっています。

建久5年(1194)までに、二階堂の両脇の阿弥陀堂、薬師堂が 完成します。この三つの堂を中心に惣門、蘭門、釣殿、多宝塔、 鐘楼、僧坊などの建物があったとされ、当時の旅日記などの文 献には「その姿形は極楽の様子をそのまま表したようだ」と形 容されています。二階堂の本尊は釈迦如来と考えられ、阿弥陀 堂の阿弥陀如来、薬師堂の薬師如来と併せて三尊を祀る寺院 でした。

頼朝の没後、頼家、実朝以下歴代の将軍たちは、境内で華やか な行事(蹴鞠、酒宴、花見、雪見、歌会等)を行うようになり、永福 寺は幕府のサロンとして使われていくようになります。

鎌倉時代中期には大きな修理が行われ、鎌倉時代後期には 二度にわたる火災に遭い、消失、再建を繰り返しました。応永 12年(1405)12月の火災では主な建物が焼け落ち、その後しば らくして記録が途絶えてしまいます。この火災の後は再建さ れることなく、廃絶してしまったと考えられます。

## 3.整備事業

当時の絵図などがなく、堂の規模や配置などは分かっていませんでしたが、昭和58年~平成8年にかけて中心域約15,800㎡の発掘調査が行われ、中心の二階堂、阿弥陀堂、薬師堂のほか、複廊、翼廊、釣殿、橋、庭園の規模や配置が明らかになりました。この成果から、永福寺は全国的に見ても有数の規模を持つ、当時の代表的な寺院であったことが分かりました。鎌倉市では、史跡指定地の公有化を進めるとともに、平成19年からは、調査成果を基にした建物の基壇(基礎)と庭園の復元など、永福寺跡の環境整備事業を実施してきました。

## 建物跡の表示

頼朝や政子らが踏みしめた当時の地面の上に、厚さ60cmの盛土をして遺跡を保護しながら、同じ位置に二階堂、阿弥陀堂、薬師堂の基壇を創建当時と同じ木製で再現しています。それぞれの堂を結ぶ廊下や釣殿は、礎石を設置して平面の形を示しています。使用している木材、石材は、調査で発見された材質と同じものを新たに設置しています。

## 庭園の整備

池も30cmのかさ上げをして、鎌倉時代の池を保護しながら再現しています。水際は浜砂利を敷き詰めて海浜の様子を復元し、庭石はできる限り本物を露出展示しています。本来の池はさらに東の道路側へ広がることが分かっていますが、復元ができないため、暫定的に板柵の護岸で池を区切っています。

# 発掘調査の





きたよくろう 北翼廊の調査



薬師堂前の水際の瓦溜まり



ゃりみず 遣水の流路の調査



池東岸の橋脚



北岸の石組み



薬師堂の調査

### 史跡指定地の公有地化を進めるにあたっての基本方針

鎌倉市教育委員会 文化財部 文化財課

史跡指定地の買収による公有地化にあたっては、下記に基づき、予算の範囲内 で進めていくものとする。

- 1 対象とする史跡
- (1) 国指定史跡
- (2) 神奈川県指定史跡
- (3)鎌倉市指定史跡
- ※補助金等の活用を勘案し、優先順位は(1)~(3)の正順とする。
- 2 公有地化の決定に係る考え方
- (1) 所有者の希望 所有者からの要望を前提として買収を進める。
- (2) 対象地の状況に応じた優先順位

対象となる土地の状況に応じ、以下に掲げる項目順に優先順位を決定する。 ア 史跡の保護を優先的に図るべき土地

- (ア) 他法令等による規制がなく、史跡の本質的価値に影響を及ぼす具体的 な開発計画等がある土地
- (イ) 他法令等による規制がなく、将来的に史跡の本質的価値に影響を及ぼ す開発等の可能性がある土地
  - a 市街化区域にある土地
  - b 市街化調整区域にある土地
- イ 史跡の公開活用のために必要な土地
- (ア)整備計画があり、公開活用を進めていくにあたって公有地化が不可欠 な土地
- (イ) 暫定的な史跡の公開活用にあたって公有地化が必要な土地
- 3 公有地化計画の策定

本方針に基づき、具体的な公有地化計画を文化財部長決裁により、毎年度策定することとする。

平成29年4月28日 教育長決裁

## 史跡買収実績

史跡の公有地化は平成29年度に定めた「史跡指定地の公有地化を進めるにあたっての基本方針」 に則って買収を進めており、平成30年度及び31年度の実績は次のとおりである。

年度	史跡名	町名	地番	地目	地積(m²)	所有者
31	朝夷奈切通	十二所	311番2	山林	24.31 m²	個人
			311番4	田	113.53 m²	個人
			311番5	田	$0.22\mathrm{m}^2$	個人
			314番	山林	237.22 m²	個人
			316番22	雑種地	109.16 m²	個人
			316番31	雑種地	$1.2\mathrm{m}^2$	個人
			316番33	田	38.44 m²	個人
			316番34	雑種地	$3.55\mathrm{m}^2$	個人
			316番36	雑種地	52.53 m²	個人
			316番40	雑種地	0.66 m²	個人
30	北条氏常盤亭跡	常盤	725番1	畑	967.57 m²	個人
			726番1	田	150.84 m²	個人
	仮粧坂	扇ガ谷四丁目	339番	雑種地	54.31 m²	個人

#### 国宝館管理運営事業 概要

#### ◎事業実施状況

(1) 国宝館協議会 年度内1回開催(令和元年7月18日)

※令和2年3月27日に第2回会議を開催予定であったが、新型コロナウィルスの感染 拡大防止のため中止

委員定数6名

任期 2 年 (平成 29 年 11 月 15 日~令和元年 11 月 14 日)

会 長 八幡義信 (元鎌倉女子大学教授)

錦昭江 (鎌倉女学院中·高等学校校長) 副会長

大三輪龍哉 (宗教法人浄光明寺代表役員)

副島弘道(大正大学名誉教授)

吉田茂穗 (宗教法人鶴岡八幡宮宮司)

(令和元年11月15日~令和3年11月14日)

八幡義信(元鎌倉女子大学教授)

錦昭江 (鎌倉女学院中·高等学校校長)

大三輪龍哉 (宗教法人浄光明寺代表役員)

副島弘道(大正大学名誉教授)

牧野久実 (鎌倉女子大学教授)

吉田茂穗 (宗教法人鶴岡八幡宮宮司)

※改選後、第2回会議が中止となったため、会長、副会長未選出

#### (2)展覧会

北斎と肉筆浮世絵-氏家浮世絵コレクションの至宝- (4月2日~4月21日) 18日間 知られざる円覚寺の至宝-古文書と羅漢図の世界- (4月27日~6月16日)40日間 特集陳列 鎌倉の優品をたずねて~寺社絵図を中心に~

(6月22日~7月21日)26日間

仏像入門一のぞいてみよう!ウラとワザー

 $(7 月 27 日 \sim 9 月 1 日) 37 日間$ 

国宝 鶴岡八幡宮古神宝

(9月7日~10月6日)26日間

名宝巡礼-古都鎌倉の祈りのかたち-

(10月14日~12月1日)42日間

※台風19号の影響により、当初の10月12日から2日延期して開幕

北斎と肉筆浮世絵-氏家浮世絵コレクションの至宝- (1月4日~2月16日)38日間

ひな人形-過ぎにしかた 恋しきもの- (2月22日~2月27日)6日間

※新型コロナウィルス感染拡大防止のため、2月28日から3月31日まで臨時休館

#### (3)主な調査研究

・国宝 廻向蕪詞(称名寺蔵)等 調査・撮影	12月
・市指定文化財 善光寺縁起絵巻(英勝寺蔵)等 調査・撮影	12月
<ul><li>市指定文化財 栽梅法楽詩版(荏柄天神社蔵)等 調査・排</li></ul>	<b>最影</b> 1月
<ul><li>市指定文化財 猿猴図(円覚寺蔵)等 調査・撮影</li></ul>	3 月
<ul><li>・重要文化財 十六羅漢図(建長寺蔵)等 調査・撮影</li></ul>	3月

#### (4) 主な収蔵品貸出

・重文・銅造阿弥陀三尊像(円覚寺)他多数	三井記念美術館	4月
<ul><li>・県文・石造薬師如来坐像(九品寺)</li></ul>	群馬県立歴史博物館	4月
・重文・木造天神坐像(荏柄天神社)	Cleveland Museum of Art	5月
・市文・栽梅法楽詩版(荏柄天神社)他	鎌倉文華館	5月
・市文・明月膳・椀	鎌倉歴史文化交流館	5月
・市文・東帯天神像(荏柄天神社)他	鎌倉文華館	9月
・阿部家旧蔵雛壇飾り (鎌倉国宝館) 他	行田市郷土博物館	10月
・市文・明岩正因坐像(正伝庵)	文化庁	1月
※3月に国指定重要文化財に指定		

#### (5) 出版

• 特別展図録

『鎌倉市制施行80周年記念 名宝巡礼-古都鎌倉の祈りのかたち-』刊行

- ・『鎌倉国宝館直伝! 仏像のキホン』フランス語版、中国語(簡体字)版 刊行
- •『鎌倉市教育委員会文化財部調査研究紀要』第2号 刊行

#### (6)普及活動

(講座)

- ○出張講座
- · 1月7日(火) 開催 於·横浜市立大学

講師:金子智哉(鎌倉国宝館学芸員)

「総合講義(鎌倉・金沢を知る) 戦前の鎌倉国宝館について」

受講者数:174名

#### ○鎌倉歴史文化交流館との連携事業

- ・鑑賞初心者のための連続講座
  - 8月25日(日) 於・鎌倉国宝館、8月30日(金) 於・鎌倉歴史文化交流館

講師:石井千紘(鎌倉国宝館学芸嘱託員)

押木弘己 (鎌倉市教育委員会文化財課主任調査員)

受講者数:39名、33名

・展示替えにおける学芸員交流(6回)

(イベント)

○ミュージアムめぐりスタンプラリー

4月6日(土)~10月5日(土)【前期】

10月12日(土)~2月27日(木)【後期】

(鎌倉市鏑木清方記念美術館・鎌倉市川喜多映画記念館

- ·神奈川県立近代美術館 鎌倉別館(後期)·鎌倉国宝館・鎌倉歴史文化交流館)
- ○夏休みこども仏像教室

8月5日(月) 開催 於·鎌倉国宝館

講師:石井千紘(鎌倉国宝館学芸嘱託員)

参加者数:20名

○ミュージアムめぐりスタンプラリー関連イベント

10月5日(土) 開催 於·鎌倉歴史文化交流館

5館の学芸員によるトークセッション「リニューアル!」

講師:石井千紘(鎌倉国宝館学芸員)

参加者数:25名

○特別展「名宝巡礼」関連講座

10月27日(日) 開催 於·鎌倉国宝館

「古都鎌倉の文化遺産に見る人びとの願い」

講師:今井雅晴氏(筑波大学名誉教授)

参加者数:35名

○鎌倉市制80周年記念イベント「ツアー ~頼朝の道をゆく~」

10月31日(木) 開催 於・鎌倉歴史文化交流館・鎌倉国宝館

講師:石井千紘(鎌倉国宝館学芸員)

参加者数:25名

○特別展「名宝巡礼」関連講座

11月10日(日)開催 於·鎌倉国宝館

「運慶と宗教都市鎌倉」

講師:瀬谷貴之氏(神奈川県立金沢文庫主任学芸員)

参加者数:27名

○摺って!学んで!浮世絵講座

特別展「北斎と肉筆浮世絵」関連イベント

2月9日(日)開催 於·鎌倉国宝館

講師:大江昭子氏・芦葉抄苗氏(藤沢市藤澤浮世絵館学芸員)

参加者数:40名

#### ○列品解説

· 毎週土曜日午後2時開催 実施回数41回

#### ○特別解説

・随時 実施回数31回(学校教育7回含む)

#### ○学校教育連携

インターンシップ対応

鎌倉女学院高等学校生徒(8月1日~2日、4名)

湘南・鎌倉地区 県立高等学校生徒(8月1日~2日、4名)

#### 【参考】

鎌倉女子大学学生(8月3日 $\sim$ 11月27日の間で計49時間、1名) 国際基督教大学及び國學院大學学生

(8月1日~15日の間で10日間及び8月28日~30日の3日間、2名 市役所職員課からの依頼による受入れ)

- ·特別解説等(実施7回)
- ○「鎌倉の名宝」(広報かまくらに掲載)8月1日号 №105・木造聖観音菩薩坐像(神奈川県・寿福寺)11月15日号 №106・木造聖徳太子立像(神奈川県・成福寺)

#### ◎収蔵状況

1,045件 5,302点

種別	国宝	重文	重美	県文	市文	未指定	計
寄託品	5件	74 件	1件	20 件	78 件	560 件	738 件
	43点	870 点	1点	79 点	521 点	1,314 点	2,828 点
館蔵品		1件 2点	1件 1点	3件 16点	11 件 232 点	291 件 2, 223 点	307 件 2,474 点
計	5件	75 件	2件	23 件	89 件	851 件	1,045件
	43点	872 点	2点	95 点	753 点	3,537 点	5,302点

#### 事業No.15 国宝館管理運営事業

- ※重文=重要文化財、重美=重要美術品、県文=県指定文化財、市文=市指定文化財
- ※収蔵品のうち、重美と市文を兼ねる作品が2件2点(寄託品1件1点、館蔵品1件1点) あり、両方で数える。指定種別の総計は該当数の和となるが、寄託品・館蔵品・収蔵品の 総計は重複を除外した数とする。
- ※館蔵品の統計は平成21年度統計による。
- ※令和元年度収蔵品:0件

#### ◎ 特別展入館者数

特別展名称	開催期間	開催日数	総入館者	一日平均
北斎と肉筆浮世絵 -氏家浮世絵コレクションの至宝-	4月2日~4月21日	18 日間	3, 596 人	200 人
知られざる円覚寺の至宝 -古文書と羅漢図の世界-	4月27日~6月16日	45 日間	7,681 人	170 人
特集陳列 鎌倉の優品をたずねて ~寺社絵図を中心に~	6月22日~7月21日	26 日間	2,600 人	100 人
仏像入門-のぞいてみよう!ウラとワザー	7月27日~9月1日	33 日間	3, 183 人	96 人
国宝鶴岡八幡宮古神宝	9月7日~10月6日	26 日間	5,112人	196 人
名宝巡礼 -古都鎌倉の祈りのかたち-	10月14日~12月1日	42 日間	6, 330 人	150 人
北斎と肉筆浮世絵 -氏家浮世絵コレクションの至宝-	1月4日~2月16日	38 日間	7,510人	198 人
ひな人形 -過ぎにしかた 恋しきもの-	2月22日~2月27日	6 日間	632 人	105 人